

校友会行事



30年2月14日 第3回研修会



30年3月28日 東天紅にて



みんなにリレー

■ 温泉哲学 天野勝司 (2班)

日本全国に温泉という名前のついた施設は、約4000軒あると言われています。現在の温泉法の中の1つでも該当すれば温泉です。そのような不明確な温泉でなく本物の温泉を探してみませんか。皆さんの温泉選びは間違っていないですか？ では我が愛する温泉はどうだろうか。温泉と名がつけば良し、評価の対象にならないのではないが、ちまたの温泉ガイドは残念ながら同じである。本当の温泉選びの5項目をあげたいと思います。

1. 新鮮な温泉をそのまま利用されているか？ 加温、加水をしないで源泉かけ流しが最優先である。
2. 源泉を味わう器である湯船や浴室はどうか？ 源泉と湯船が調和していれば心地良さがちがう。
3. 源泉を体験できる湯宿や共同湯という温泉施設のありよう、快適さ、満足度も大きな判断材料になる。
4. 一軒宿も含めて温泉地のたたずまいや温泉地の情緒も大きな評価対象。
5. 温泉地をとりまく自然環境があるか？ 自然環境が保たれ温泉地とどう調和されているかも重要な評価対象である。

以上5つの条件を加味して具体的にどのような温泉が良いか述べてみます。

1. 温泉分析表が掲げられている。2. 泉質、温度が明記されている。3. 源泉のわからない温泉には行くな。
4. 階段を下りて行く温泉を避ける。5. 飲泉が出来る温泉が良い。6. 循環湯でなく、かけ流しを選ぶ。

以上を参考にして温泉地を選んで下さい。大まかに書きましたが次回温泉名をあげて説明したいと思います。

校友会情報

30年度の校友会及び大宮校協議会の事業が決まりましたので前半の行事をお伝えします。

校友会：5月23日(本日)第1回研修会(介護保険制度)、7月11日(水)暑気払い、10月24日(水)第2回研修会。協議会：5月17日(木)第1回グラウンドゴルフ大会、7月5日(木)バス旅行、9月13日(木)研修会(消防音楽隊の演奏)などなど、今年度も盛りだくさんの行事がありますのでご期待ください。

クラブ活動 報告コーナー

■ シネマクラブの動向

シネマクラブは校友会から離れ、同好会として活動しています。原則第一金曜日に映画好きの会員が集まり、好きな映画を観ながら浦和近辺のお店でランチを食べ、会員の皆さんとお喋りや情報交換を行っています。映画好きであればどなたでも参加できます。

■ ゴルフクラブ

ゴルフクラブは年々メンバーが少なくなっており、そんな中4月27日メンバー4名で大宮国際カントリークラブでプレーしました。天気にも恵まれた上に、気心の知れた仲間とゴルフをするのは本当に楽しく、それなりのスコアで回ることが出来ました。今回参加した4名は、グラウンドゴルフにも熱心に参加しているメンバーです。今回は今年の秋に行なわれる協議会ゴルフ大会に参加し、上位成績を狙おうと思っています。



■ 史跡巡りクラブ

史跡巡りクラブは諸般の事情により活動を休眠していましたが、昨年秋しばらくぶりに「NHKスタジオパーク見学と明治神宮散策」を実施しました。場所的に都心部で交通の便もよく、皆が良く知っている所でしたので40名もの参加者があり好評でした。今年度は「城址めぐり」を中心に現在検討中です。「忍城」、「川越城」、「前橋城」、「金山城」、「唐沢山城」、「宇都宮城」、「太田城」など関東七名城が候補(案)です。なお「小田原城」は11月実施のクラブ協賛ツアーの「史跡巡りグループ計画」に入れてあります。

STUDIO PARK
NHK スタジオパーク



■ なんでも体験隊

昨年の3月からなんでも体験隊の中に「温泉同好会」を立ち上げ、それぞれの会を隔月開催として運営し早くも1年が過ぎました。今年度もこの活動を継続して行く予定です。どなたでも気軽に参加いただけますので皆様のおいでをお待ちしています。次回は6月8日(金)さいたま市にある有料老人ホームの見学を予定しています。

寄稿コーナー

■ 私の趣味 散歩と写真 有泉俊男(1班)

ホームページに「都会の散歩」と題し、毎月連続して15回掲載させていただきました。ご覧になられた感想は如何だったでしょうか。散歩のスタイルは人によりさまざまですが、私の散歩は①知らない街へ出掛ける②その土地の歴史や文化に触れる③味の体験(名物・老舗)④新名所「おのぼりさん」⑤写真を撮る⑥健康増進。特にカメラを持参すると楽しさが倍増し、セミプロ気分で撮影に夢中になり、帰ってからの編集が楽しみになります。一度の散歩で全てをクリアするわけではありませんが、このような楽しみ方をしていきます。東京さわやか散歩、東京下町散歩、アド街ック天国等のテレビ情報を活用し、数多く挑戦してきました。最近は近郊めぐりや小旅行へと目を向けるようにしています。今回はHP未掲載の写真を紹介させていただきます。さて、この場所がお分かりになりますか。(回答は紙面中にあります。)



■のふるさと 須藤末子 (3班)

私の故郷は北海道函館です。私が函館に住んで居たのは20年余りですが、今の函館の様子と随分様変わりしております。当時函館は遠洋漁業が盛んに行われており、それに関係している事業が盛んでしたし又「するめイカ」の漁が盛んでした。街中にイカの内臓の匂いが6月頃から11月頃まで充満しておりました。今では遠洋漁業もイカの水揚げも無くなり、観光も海底トンネルの開通で新幹線は函館駅を通過して新函館駅まで行くので函館駅前は以前の賑わいは無くなりシャッターが降りた町並みになっております。大宮から新函館までは4時間弱で行けますが、私が東京に来た頃は、お昼の連絡船に乗り翌朝8時ごろ上野に到着でした。連絡船が出港する時は甲板から見送りの人々へ五色のテープを投げて別れを惜しんだものです。皆さんは忘れて居る方もいると思いますが、私の中には鮮明にあの時の記憶があります。それは昭和29年9月26日の台風15号により洞爺丸他五隻の転覆沈没で死者行方不明者が合わせて1430人へのぼり、函館市内の火葬場がフル回転で毎日火葬される日が続き、学校の窓を開けると火葬の臭いで大変でした。そんな中タクシーに海岸から乗せたお客さんを、途中で運転手が後ろを見とどれも乗っておらず、座席は水浸しになっていたと話を沢山聞いたことが有りました。それで函館開港時からの五稜郭公園のお堀と桜を、函館山から眺めると素晴らしいものです。近くに男性のトラピスト修道院、女性のトラピスト又修道院、外人墓地等もあります。函館は日本の歴史に於いては先進的な文化の香りが当時は残っていましたが、今はどこの都市も変わりなく、函館の魅力も色あせたように感じられます。私の両親や兄弟も皆亡くなりましたので、近頃は4時間弱で行けるのですが近くて遠い故郷になってしまいました。皆様も何回か訪れていられると思いますが、食べ物も美味しいのでこれから春、夏と良い季節になりますので是非訪れてみてください。



函館の夜景は、標高334メートルの函館山山頂展望台から市街地を見下ろす風景。山頂からロープウェイで3分という近さの山麓から連続する市街地は、手が届きそうな目の前に見えます。100万ドルの夜景と称されています。

■ 編集後記

大宮校11期校友会も自主運営に移行して早くも6年目に入りました。会報「軌跡」も皆様方のご協力により、第20号の発行にこぎつけられました。感謝申し上げます。今後とも皆様と共に校友会を盛り上げて行きたいと思っています。これからうっとうしい梅雨と暑い夏がやってきますので皆様、体調管理にじゅうぶん気を付けていただきたいと思います。

編集責任者・坂本 旭

電橋コープの撮影場所です。

1	2	3
4	5	6

ホームページ: 1

最新記事: 2

最新記事の日: 8

詳細: P

最新記事の日: 9 (最新記事) 記事の更新日: 9

編集・発行 シニアユニバーシティ大宮校11期校友会 広報部

ホームページ <https://senior11omiya.jp/jimdo.com/> (29.10より変更) 大宮11期校友会で検索
又は <https://su-omiya-kyougikai.jimdo.com/> シニア大宮校協議会で検索